「第1回ケミカルプロセス研究討論会」

主 催：日本セラミックス協会ケミカルプロセス研究会

日 時：3月20日（木）9:20～12:00

会 場：長岡技術科学大学講義棟 305（V会場）

参加費：無料

交流会：当日年会講演終了後長岡市内で開催

発表時間・方法：発表15分・質疑4分・交代1分 液晶プロジェクタ使用

本研究討論会ではケミカルプロセスを全般的に取り上げ、意見交換・議論を行います。代表的な手法としては下記のプロセスがあげられますが、他のケミカルプロセスも含まれます。

- ・ 気相合成技術（化学気相蒸着法など）
- ・ 液相合成技術（ゾル-ゲル法・超分子鑄型法・錯体重合法・水熱合成法など）
- ・ ハイブリッド化技術（インターカレーション法・イオン交換法など）
- ・ 解析技術（プロセスモニタリング技術・微構造可視化技術など）

プログラム

9:20～10:40 （座長 幸塚広光）

Si-Al-N-C 系セラミックス前駆体のビルディングブロックからの合成

（早大先進理工）○菅原義之・森勇介・中嶋啓晶

ポリカルボシラン-シリコンオイルブレンド系の熔融紡糸性と繊維構造

（大阪府大院工）北憲一郎・○成澤雅紀・間渕博・（福島高専）伊藤正義・

（原研高崎）杉本雅樹・吉川正人

プリカーサー法による SiC-AlN 複合体の作製

（九大院工）○北條純一・飯田実花・榎本尚也

ポリシラザンから合成したアモルファス窒化ケイ素の結晶化挙動

（名工大院工）岩本雄二

10:40～12:00 （座長 菅原義之）

ゾル-ゲル法に基づく有機-無機ハイブリッド透明多孔体の新規合成法

（京大院理）○金森主祥・（ダイナックス）會澤守・

（京大院理）中西和樹・花田禎一

ゾル-ゲルコーティング膜の焼成過程における応力の発生について

（関西大 化学生命工）○幸塚広光・栗栖忠臣

水熱反応による Fe_3O_4 ナノ粒子の合成

（山梨大院）董 強・○熊田伸弘・武井貴弘・米崎功記・木野村暢

液体プリカーサーの噴霧プラズマ分解法によるナノ粒子の気相合成

（物材機構）○石垣隆正・李継光

申込・問合せ先

〒169-8555 東京都新宿区大久保3丁目4番1号

早稲田大学理工学術院 菅原義之

E-mail: ys6546@waseda.jp